

あらかわひと・暮らし

伝承の会

荒川区で生活課題を抱える当事者とともに歩んだボランティア活動を語る上で、その成り立ちに貢献されたと思われる当事者・ボランティア等の方々はその思いを語っていただき、あるいは記録や記憶を掘り起こし、可能な限り多くの方々と共に共有し、後世に伝え、これからの地域福祉推進の一助にさせていただくことを目的に発足しました。

第三回 ゲスト 男性介護者

荒川不二夫（会長・ビデオ出演）
神達五十雄（副会長）、長島明子（元保健所MSW）
遠藤和行（毎日新聞記者）
予定

おやじの会

平成6年に「荒川男性介護者の会『オヤジの会』」の活動が始まった。会長を務める荒川さんが、8年間、妻の介護をした経験から、地域で相談相手のいない孤立しがちな男性介護者を対象に、情報や気持ちを共有し合える場所が必要と認識し、荒川保健所のソーシャルワーカーの呼びかけに応じ、立ち上げた。2か月に1回、夕方に開催される定例会では、在宅で介護をしている、又は介護経験のある男性介護者が集まり、一人ひとり、近況や悩んでいること、大変だと思ふことなどを本音で話し合う懇親会と、介護についての勉強会を行っている。

当初の7名だった会員は、訪問看護師などを通じた紹介などにより、現在は約30名まで会員が増えた。しかし、荒川会長は「自分の話をしづらなかつたり、会に出てもらっていない男性の家族介護者もあり、そういった人たちが孤立しないように会への参加を促していくことが課題である。また、月によつては参加者の少ないときもあるが、いざとなれば相談できる人がいる、という安心感を提供するためにも、この会を存続させていくことが重要だ」と語る。（内閣府『平成22年版高齢社会白書（全体版）』第1章第2節第6項（2）高齢者の安全・安心 P49コラム1）



日時：2023年1月28日（土）14:30～16:00
開場 / 14:00～

会場：ふらっとにつぼり 3階多目的スペース
（荒川区東日暮里 6-17-6）

参加費 / 無料 資料代 100円

申込先 / あらかわひと・暮らし 伝承の会 QRコードでスマホから→

又はメール：arakawa.densho@gmail.com

※QRコード、メールでのお申し込み以外の方は、ハガキで
〒116-0001 荒川区町屋 2-21-2-201（一社）子ども村ホッとステーション気付け
あらかわひと・暮らし 伝承の会係 お名前と参加する方の人数と連絡先。



主催：あらかわひと・暮らし 伝承の会（共同代表 / 太田貞司、鈴木訪子）

後援：荒川区社会福祉協議会